



# あきる野 白ばら

「明るい選挙」とは、有権者が選挙制度を正しく理解し、主権者として身近な社会問題や政治などに大きな関心を持ち進んで投票を行い、選挙そのものも適正に行われ、全世代の有権者の意思が正しく政治に反映される選挙のことです。

しかし、近年において、投票率の低下というものが、「明るい選挙推進運動」における大きな課題となっています。

特に、若い世代の投票率が低くなっており若い世代の政治に対する関心が他の世代と比較して低い傾向となっております。若い世代に政治とともに選挙に対しても関心を持ってもらうこと、更に若い世代だけでなく、全体の投票率を向上させることが大きな課題となっています。

これらの課題を解決するために、あきる野市だけではなく、全国各地で、明るい選挙推進協議会の委員や推進委員の方々が、様々な活動に取り組んでおります。

今回は、今年度に行われた東京都議会議員選挙及び参議院議員選挙における、市内の若い世代の方々の体験や感想などをお聞きしました。

## ～若い世代の声～

### 初めての投票を経験して



新有権者  
尾山 巧樹さん

・初めて投票した感想を教えてください。

父、母が毎回選挙に行っている事を知っていたので、選挙って、みんな行くもんなんだろうなという想いから投票しました。

・期日前投票を知っていましたか？

中学や高校の時に授業で学んだので知っていました。ただ、今回の投票にあたっては、投票に行った日に18歳になっていなかったため、公職選挙法の規定により、不在者投票で投票いたしました。このことは知らなかったため勉強になったとともに大変貴重な体験ができてよかったです。

・投票するにあたり、情報はどのように取得しましたか？

最近、自分がよく見るのはYouTubeです。その中の広告で候補者の方がCMを出しているのを参考にしました。その他は、ポスター掲示場のポスターを見るようになり、疑問に思ったことは両親に聞いたりもしました。

・これからの政治に期待することは何ですか？

政治に期待することよりも、まずは自分自身が投票する人を決めて、当選した場合には、政策が実行されているか否かをしっかりと観察していくことが重要だと考えています。

### 投票立会人を経験して



あきる野市  
明るい選挙推進委員

海老沢 真由さん

私が最初に投票立会人を務めたのはちょうど20歳の時、選挙権を得て初めての選挙でした。それ以来ほぼ欠かさず立会人をしており、今年度執行された選挙でも、当日の立会人を行いました。

投票立会人という存在を知ったきっかけは覚えていませんが、小さい頃から両親と一緒に投票所に行き、選挙というものに親しみを持っていたため、抵抗なくやろうと思えたのだと思います。それでも最初の頃は緊張しましたが、選挙事務をされている市の職員の方、投票管理者や立会人を務められている市民の方が皆優しく、回を重ねるごとにだんだんと緊張がほぐれていき、安心して立会人をする事ができています。そして何より、投票に来られる方を立会人として見守り、挨拶や感謝の気持ちを伝えられることがやりがいになっています。

また、同じ投票所で立会人をされていた方から紹介されて、現在は「明るい選挙推進委員」としても活動しています。一介の市民である私にできることは少ないですが、こういった形で自分が住んでいる街に貢献出来るのが嬉しいですし、楽しんで活動ができています。

※選挙期日の翌日に18歳の誕生日を迎える人までが選挙権を有することになっています。

## 東京都議会議員選挙及び参議院議員選挙

令和7年度は、令和7年6月22日に東京都議会議員選挙が執行され、7月20日に参議院議員選挙が執行されました。約1か月の間に2つの選挙が執行される年でした。

それぞれの選挙の投票率をみると、東京都議会議員選挙が東京都全体の平均投票率が47.59%で、あきる野市では、38.88%でした。また、参議院議員選挙（東京都選出）では、東京都全体の平均投票率が、61.53%で、あきる野市では、56.68%という結果で、両方の選挙ともに東京都全体の平均を下回っているという状況となりました。

さらに、あきる野市における各選挙の年代別の投票率は、東京都議会議員選挙で、10代が31.99%・20代が25.86%でした。参議院議員選挙（東京都選出）では、10代が47.86%・20代が45.95%という投票率でした。各選挙において年代別の投票率を比較すると、両方の選挙ともに、20代の投票率が一番低く、70代の投票率が東京都議会議員選挙では、48.76%で参議院議員選挙（東京都選出）では、66.01%となっており、一番高い投票率となっており、まだまだ20代との差があることがわかります。

今後、若年層だけではなく、全体の投票率が向上するよう啓発活動を継続して行うことが重要な課題となっております。

当日有権者数や投票・開票について、市ホームページに掲載しておりますので、そちらもご覧ください。



参議院議員選挙



都議会議員選挙





## 令和7年度明るい選挙啓発 ポスターコンクール

私たちが豊かで幸せな生活がおくれるための、明るく正しい選挙が行われるよう、全国の児童、生徒さんに選挙啓発ポスターを描いていただくというコンクールです。

### 審査結果について

今年度は、東京都全体で14,551人からの応募がありました。

あきる野市からは、小学校7校から227点、中学校5校から335点、合計562点の応募がありました。令和7年9月10日に実施した、第1次審査（市による審査）の結果、入選18点、佳作42点が選ばれました。入選作品を東京都による第2次審査へ推薦いたしました。審査の結果、あきる野市の入選18作品全てが、東京都奨励賞を受賞するという結果でした。皆様、おめでとうございます。

東京都奨励賞  
あきる野市入選  
(18作品)



長田 杏依さん  
東秋留小学校6年生



長田 瑠梨さん  
東秋留小学校6年生



白井 菜々実さん  
東秋留小学校6年生



邊見 翔太さん  
多西小学校6年生



島崎 玲奈さん  
多西小学校6年生



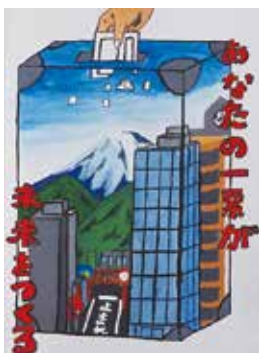
上山 汐音さん  
多西小学校6年生



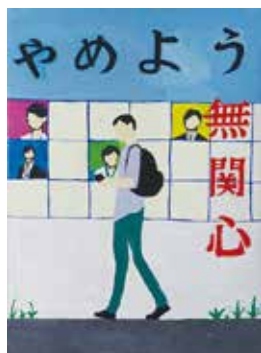
川島 心花さん  
西秋留小学校5年生



飯田 美織さん  
秋多中学校2年生



村山 沙彌さん  
秋多中学校2年生



荒木 颯さん  
東中学校2年生



北川 陽葵さん  
東中学校2年生



高桑 芽依さん  
東中学校2年生



志田 唯葉さん  
御堂中学校2年生



分部 花帆子さん  
御堂中学校2年生



藤本 昂流さん  
増戸中学校2年生



峰岸 真衣奈さん  
増戸中学校2年生



尾作 姫凧さん  
増戸中学校2年生



栗原 奈々江さん  
五日市中学校1年生



# あきる野市佳作（42作品）



吉田 瑠愛乃さん  
東秋留小学校6年生



加藤 陸空さん  
多西小学校6年生



冷水 陽美さん  
多西小学校6年生



小松 海珠さん  
多西小学校6年生



阿部 あさひさん  
西秋留小学校6年生



織田 歩優さん  
西秋留小学校6年生



山本 薫さん  
草花小学校5年生



岩淵 泰河さん  
前田小学校6年生



堀部 咲希さん  
前田小学校6年生



厚木 優良さん  
前田小学校6年生



菊池 咲良さん  
前田小学校6年生



加藤 晴翔さん  
前田小学校6年生



薄井 暖人さん  
増戸小学校6年生



太田 誠司さん  
五日市小学校6年生



梶原 葵生さん  
五日市小学校6年生



高田 小百合さん  
五日市小学校6年生



岩濱 ろみさん  
五日市小学校3年生



刈間 結愛さん  
秋多中学校2年生



屋代 知香さん  
秋多中学校2年生



小松 令奈さん  
秋多中学校2年生



岩代 佳大さん  
秋多中学校2年生



佐藤 日和さん  
秋多中学校2年生



八柳 凧彩さん  
秋多中学校2年生



前谷 レアナさん  
東中学校2年生



菅野 美咲さん  
東中学校2年生



加藤 千代さん  
東中学校2年生



渡邊 晏菜さん  
東中学校2年生



柳本 亜樹さん  
東中学校2年生



木許 夏希さん  
東中学校2年生



栗田 乃々香さん  
御堂中学校3年生



原田 凜さん  
御堂中学校2年生



近藤 さくらさん  
御堂中学校3年生



泉 樹里さん  
御堂中学校1年生



福本 晏珠さん  
御堂中学校2年生



長島 幸音さん  
増戸中学校2年生



木口 陽翔さん  
増戸中学校2年生



阿久津 寧々さん  
増戸中学校2年生



岸野 叶愛さん  
増戸中学校2年生



藤井 英義さん  
増戸中学校2年生



石井 耶充さん  
五日市中学校1年生



田中 希依さん  
五日市中学校1年生



高松 陽蒔里さん  
五日市中学校3年生



## 東京都選挙管理委員会から市内2校へ感謝状贈呈

「明るい選挙啓発ポスターコンクール」に継続して多くの作品を提出していただき、明るい選挙啓発活動などご協力いただいている、2校に対して、東京都選挙管理委員会の澤野正明委員長から感謝状が贈呈されました。2校の皆様おめでとうございます。

## 感謝状

### あきる野市立前田小学校

応募作品 52作品

### あきる野市立東中学校

応募作品 71作品

## あきる野市の応募作品数及び受賞結果

区分	参加校数	応募人数	入選	佳作	受賞計
小学校	7校	227人	7作品	17作品	24作品
中学校	5校	335人	11作品	25作品	36作品
合計	12校	562人	18作品	42作品	60作品



## 令和7年度あきる野市明るい選挙推進協議会の啓発活動

あきる野市明るい選挙推進協議会は、明るい選挙の推進に寄与し、選挙の明朗化と市民の政治意識の高揚を図ることを目的として選挙に関する啓発活動を行っています。私たちは、選挙権を持つ市民が主権者としての自覚を持ち、投票に参加することを旨とするとともに、選挙が公正かつ適正に行われ、私たちの意思が政治に正しく反映されるよう明るい選挙推進協議会の活動を継続して行うとともに毎年、選挙啓発活動として啓発情報誌「あきる野白ばら」を発行してきました。この「あきる野白ばら」も今年度で第30号となります。

また、これらの選挙啓発活動は、明るい選挙推進協議会の委員や推進委員を中心として活動を行いました。

活動の内容は、「選挙時啓発」「常時啓発」及び「若年層啓発」を行いました。先に紹介しました、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」も常時の選挙啓発活動の一環として、毎年、市内の小中学生に参加していただき、実施しております。また、投票を促す啓発活動の一環として、今年度2回執行されました選挙において、市内5駅にて、啓発物資を配布いたしました。

政治は、私たちの生活に密接に関連する重要な問題を解決するためのものであり、自分達の生活や未来に関わることについては、まずできる行動を起こす必要があります。自分達の声を届けるために、必ず投票に行きましょう。

令和7年度は、選挙時に行う「選挙時啓発」、選挙を執行していない時に行う「常時啓発」及び「若年層啓発」を49人の委員等を中心に下記のような啓発活動を実施しました。

私たちは、引き続き、明るい選挙の推進に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



## 東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会

令和7年4月16日（水）に東京都市明るい選挙推進協議会連合会の定期総会が東京自治会館で開催されました。総会の中で功労表彰が行われ、当市からは、磯崎俊明委員、近藤郡次委員、齋藤麻理子委員、布利幡克江委員、三浦晴夫委員の5人が表彰されました。



## あきる野市産業祭における啓発活動

第29回あきる野市産業祭が11月8日（土）、9日（日）に都立秋留台公園で開催されました。

好天に恵まれ多くの市民が訪れる中、初日に推進委員24人により、ポディシートや蛍光ペンなどを配布しました。

その際、来年7月に市長選挙と市議会議員選挙が同時に行われることを呼びかけました。



## 駅頭啓発

東京都議会議員選挙及び参議院議員選挙の選挙期間中に、市内のJR五日市線の5駅において啓発用ポディシートを配布しました。推進委員がのぼり旗を掲げて投票への呼びかけを行いました。



## 東京都明るい選挙推進大会

東京都明るい選挙推進大会が令和7年11月21日（金）に府中の森芸術劇場において開催されました。

式典で永年功労者表彰があり、代表者の方に表彰状が授与されました。講演では、読売新聞論説委員の湯本浩司氏から「不確かな連立政権の行方」と題して、連立政権や日中関係に関するお話などがありました。



## 編集後記

令和7年度は、6月に都議会議員選挙、7月には参議院議員選挙と立て続けに2回の選挙が執行され、とても忙しい年でした。

10代の方々に選挙への関心を持って頂くという課題ですが、我が家にいる孫も来年18歳になります。来年が楽しみだに関心を持って同級生とも話をしていると聞き嬉しく思いました。

今年は、あきる野市長選挙とあきる野市議会議員選挙があります。一人でも多くの方々が投票所へ足を運んで頂けるように選挙啓発運動を頑張りたいと思います。

【編集委員】上杉 秀子

## 選挙豆知識・・・期日前投票とは？

選挙は、選挙期日（投票日）に投票することを原則としています。期日前投票制度は、選挙期日前であっても、投票を行うことができる制度です。選挙当日に投票に行けないときは、ぜひ期日前投票をご利用ください。

【期日前投票ができる方】選挙当日に仕事やレジャーなどの理由で投票に行くことができない方

【投票期間】選挙期日の公示日（告示日）の翌日から投票日の前日まで。

【投票手続き】宣誓書兼請求書の記入が必要。

【投票場所】・市役所本庁舎1階コミュニティホール  
・五日市出張所2階（五日市交流センター展示室）

【投票時間】午前8時30分から午後8時まで

## 【編集委員】

- 佐々木 権兵衛
- 磯崎 俊明
- 上杉 秀子
- 堀 英三夫
- 石川 尚志
- 栗原 剛
- 浦野 昇
- 近藤 郡次

